（様式２（１））

事業所名　グループホームむらおかの空

作成日：平成　23年　8月　11　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度等についての知識は充分でははく、学ぶ機会ももてていない。	権利擁護に関する知識を得て、入居者や家族等への助言や相談が行えるようになる。	権利擁護に関する研修会等へ参加し知識を得る。また、得た知識を職員へ伝達する。	12ヶ月
2	35	事業所が2階、3階にあり、夜間は職員2人体制をとるが、災害対策として、地域との協力体制についてさらなる充実が求められる。	地区の消防団と共に、避難経路等の確認を行い、有事の際の協力体制を図る。	運営推進会議に、消防団員の出席を依頼し、災害対策について助言、アドバイスを得る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。